

平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アイレップ

コード番号 2132 URL <http://www.irep.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 紺野俊介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO管理本部長 (氏名) 永井敦

TEL 03-3596-8700

四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	27,834	16.8	451	△9.1	445	△12.6	261	△14.6
25年9月期第2四半期	23,836	37.2	496	5.4	509	7.0	305	19.4

(注) 包括利益 26年9月期第2四半期 262百万円 (△21.4%) 25年9月期第2四半期 333百万円 (17.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第2四半期	9.53	9.41
25年9月期第2四半期	11.16	11.03

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年9月期第2四半期	12,977	3,865	28.7	136.01
25年9月期	11,638	3,510	30.1	127.94

(参考) 自己資本 26年9月期第2四半期 3,727百万円 25年9月期 3,505百万円

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
25年9月期	—	0.00	—	3.00	円 銭	3.00
26年9月期	—	0.00	—	—	円 銭	—
26年9月期(予想)	—	—	—	1.50	円 銭	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成25年9月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,176	10.1	1,004	5.7	1,010	4.5	611	4.5	22.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社アクイジオンジャパン、除外 1社 (社名)
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期2Q	27,720,000 株	25年9月期	27,720,000 株
② 期末自己株式数	26年9月期2Q	316,047 株	25年9月期	316,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期2Q	27,403,953 株	25年9月期2Q	27,383,010 株

(注)当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述などについてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
4. 補足情報	9
主要な連結子会社の業績の概況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当社グループが関連するインターネット広告媒体費市場規模は平成25年で7,203億円（前年比8.7%増：株式会社電通調査）であり、その後も継続的かつ順調に拡大しております。なかでも当社が対面する運用型広告市場は、運用を伴わない従来型のディスプレイ広告をも市場に取り込む形で成長しており、前年比21.6%増（4,122億円）と、引き続き市場全体に占める割合が高まっております。

当社は運用型広告市場（広告代理店経由）でトップシェアを築いており、そのベースには運用型広告の代表的な手法である検索連動型広告（以下、サーチ広告）での絶対的な優位性があります。今後は、サーチ広告市場の安定した成長に加えて、運用型ディスプレイ広告やスマートフォン関連広告が大きな成長を見せると想定しており、当社はこれらの市場変革に対応して、トップシェアを維持するだけにとどまらず「運用型広告 絶対的ナンバーワンエージェンシー」を目標に掲げて事業を展開しております。

当第2四半期連結累計期間は、平成25年11月に運用型広告のプランニングやクリエイティブ制作を強化する目的で設立した専門部門、アドパフォーマンス支援本部が本格的に稼働いたしました。その他、「スマートフォン関連広告」「動画広告」そして「グローバル展開」といった今後の成長分野においても歩みを進める事が出来ました。

スマートフォン関連広告では、平成26年2月に米国で多くの実績を持つアプリプロモーションプラットフォーム「Fiksu」の独占的サービス提供権（日本国内）を取得いたしました。更に、この分野で高い専門技術・ノウハウを持つ集団を集め、スマートデバイスプロモーションに特化した「(株)ネクストフィールド」の設立を準備（当連結会計年度下期より営業開始）するなど、同分野における体制を大幅に強化する事が出来ました。

以上のように現状のシェアを堅持しつつ、一段上の成長を見据えた活動にも積極的に取り組んで参った事により、当第2四半期連結累計期間における売上高は前年同期比16.8%増の27,834百万円となりました。一方、サーチ広告における競争激化に加えて、主要媒体各社との取引条件の影響を受け、売上総利益率がやや低下いたしました。その結果、営業利益451百万円（同9.1%減）、経常利益445百万円（同12.6%減）、四半期純利益261百万円（同14.6%減）となりました。

なお、当社グループは、デジタルマーケティング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ1,338百万円増加し、12,977百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加1,347百万円等によるものであります。

負債については、前連結会計年度末と比べ983百万円増加し、9,111百万円となりました。これは主に、買掛金の増加1,226百万円等によるものであります。

純資産については、前連結会計年度末と比べて355百万円増加し、3,865百万円となりました。これは主に、Acquisio社に対し(株)アクイジオ・ジャパン株の第三者割当増資を行ったことによる少数株主持分の増加133百万円及び、配当金の確定により41百万円減少するも、四半期純利益261百万円の計上により利益剰余金が219百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における連結業績につきましては、平成25年11月14日に公表いたしました連結業績予想に対し、現時点における変更はありません。

今後、経済情勢や業務の進捗状況等により変動の可能性が生じた場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、株式会社アクイジオジャパンを新たに設立したため連結の範囲に含めておりま
す。なお、株式会社アクイジオジャパンは、特定子会社となっております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,608,739	3,606,362
受取手形及び売掛金	6,514,781	7,862,525
繰延税金資産	60,106	59,873
その他	369,882	195,626
流動資産合計	10,553,509	11,724,389
固定資産		
有形固定資産		
建物	221,872	221,872
減価償却累計額	60,347	74,863
建物(純額)	161,525	147,009
工具、器具及び備品	186,374	193,365
減価償却累計額	114,463	129,931
工具、器具及び備品(純額)	71,910	63,433
有形固定資産合計	233,436	210,443
無形固定資産		
のれん	34,895	27,776
その他	263,118	403,106
無形固定資産合計	298,014	430,883
投資その他の資産		
投資有価証券	247,920	299,627
繰延税金資産	260	109
その他	306,529	311,895
貸倒引当金	784	-
投資その他の資産合計	553,924	611,632
固定資産合計	1,085,376	1,252,959
資産合計	11,638,886	12,977,348
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,020,343	7,246,471
短期借入金	1,000,000	1,000,000
未払法人税等	192,024	187,969
賞与引当金	3,269	99,386
その他	881,041	545,181
流動負債合計	8,096,679	9,079,009
固定負債		
繰延税金負債	31,351	32,417
その他	264	142
固定負債合計	31,616	32,560
負債合計	8,128,295	9,111,569

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	549,140	549,140
資本剰余金	539,140	539,140
利益剰余金	2,385,423	2,605,392
自己株式	44,807	44,839
株主資本合計	3,428,895	3,648,832
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,381	80,306
為替換算調整勘定	1,319	1,859
その他の包括利益累計額合計	77,062	78,447
少数株主持分	4,633	138,499
純資産合計	3,510,590	3,865,778
負債純資産合計	11,638,886	12,977,348

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
売上高	23,836,899	27,834,884
売上原価	21,341,763	25,250,079
売上総利益	2,495,135	2,584,804
販売費及び一般管理費	1,998,601	2,133,602
営業利益	496,534	451,201
営業外収益		
受取利息	236	351
受取配当金	4,083	4,110
保険解約返戻金	14,558	-
為替差益	-	5,510
その他	2,426	755
営業外収益合計	21,305	10,728
営業外費用		
支払利息	592	1,727
持分法による投資損失	-	8,448
開業費	1,264	6,052
保険解約損	6,350	-
その他	480	482
営業外費用合計	8,687	16,712
経常利益	509,151	445,217
特別損失		
事務所移転費用	2,020	-
その他	204	-
特別損失合計	2,224	-
税金等調整前四半期純利益	506,927	445,217
法人税、住民税及び事業税	196,939	184,046
法人税等調整額	4,353	135
法人税等合計	201,293	184,181
少数株主損益調整前四半期純利益	305,633	261,036
少数株主損失()	-	39
四半期純利益	305,633	261,075

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	305,633	261,036
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,266	1,924
為替換算調整勘定	-	634
その他の包括利益合計	28,266	1,289
四半期包括利益	333,900	262,326
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	333,900	262,460
少数株主に係る四半期包括利益	-	134

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	506,927	445,217
減価償却費	51,778	61,464
受取利息及び受取配当金	4,319	4,462
支払利息	592	1,727
持分法による投資損益(は益)	-	8,448
為替差損益(は益)	-	417
売上債権の増減額(は増加)	914,008	1,343,021
仕入債務の増減額(は減少)	897,184	1,222,123
賞与引当金の増減額(は減少)	8,048	96,117
未払消費税等の増減額(は減少)	260,905	158,581
その他	2,248	4,013
小計	271,448	332,629
利息及び配当金の受取額	4,319	4,462
利息の支払額	614	1,715
法人税等の支払額	229,875	187,076
法人税等の還付額	-	9,166
営業活動によるキャッシュ・フロー	45,277	157,466
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	29,886	4,817
無形固定資産の取得による支出	51,476	49,952
投資有価証券の取得による支出	354	20,365
関係会社株式の取得による支出	-	36,800
敷金及び保証金の差入による支出	24,075	1,392
敷金及び保証金の回収による収入	3,536	563
保険積立金の積立による支出	5,706	5,706
保険積立金の解約による収入	24,288	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	83,675	118,471
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	800,000	-
株式の発行による収入	1,897	-
自己株式の取得による支出	-	31
配当金の支払額	81,793	41,122
財務活動によるキャッシュ・フロー	720,103	41,154
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	216
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	681,706	2,376
現金及び現金同等物の期首残高	2,488,047	3,608,739
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,169,753	3,606,362

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

主要な連結子会社の業績の概況

株式会社レリバンシー・プラスの業績の概況

当第2四半期累計期間における株式会社レリバンシー・プラスの売上高は4,139百万円、営業利益52百万円、経常利益52百万円、四半期純利益31百万円であります。